



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日
東

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所
コード番号 6149 URL <https://odawara-eng.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保科 雅彦
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長代理 (氏名) 浜西 貴之 (TEL) 0465-83-1122
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	12,219	22.9	1,883	141.0	1,931	128.1	1,359	198.2
2024年12月期第3四半期	9,943	△3.9	781	△47.0	846	△47.1	455	△60.2

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 1,339百万円(170.0%) 2024年12月期第3四半期 496百万円(△62.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	237.87	—
2024年12月期第3四半期	79.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	26,226	17,523	66.8
2024年12月期	27,909	16,441	58.9

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 17,523百万円 2024年12月期 16,441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	32.8	2,400	106.2	2,440	88.5	1,700	96.5	297.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	6,392,736株	2024年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	671,116株	2024年12月期	686,372株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 3 Q	5,714,472株	2024年12月期 3 Q	5,699,405株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の関税政策による影響が自動車産業を中心にみられながらも、設備投資は緩やかに持ち直し、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費も持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかに回復しました。

世界経済は、欧州では景気は持ち直しのテンポが緩やかになり、中国では各種政策の効果がみられるものの景気は足踏み状態が続き、米国では関税政策の影響により景気の拡大が緩やかになるなど、世界経済全体としては持ち直しの動きが緩やかになりました。

当社グループを取り巻く環境においては、巻線機事業の主要なお客様である自動車産業において、市場のニーズや動向の変化による新型車の開発計画の遅れや見直しが依然として続く中、不確実性が高い米国の関税政策の動向や鋼材などの原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明で厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画（FY2024～FY2026）の巻線機事業、送風機・住設関連業の重点施策の遂行により、計画の達成に向けて取り組みを進め、売上高は12,219百万円(前年同期比22.9%増)、利益面につきましては、営業利益は1,883百万円(前年同期比141.0%増)、経常利益は1,931百万円(前年同期比128.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,359百万円(前年同期比198.2%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、前期からずれ込んでいた案件を含むx E V用モーター巻線システムのいくつかの案件を売り上げたことや、予備品や消耗品が好調に推移したこと等により、売上高は8,840百万円(前年同期比27.4%増)、当初、第3四半期に売上を予定していた追加治具や改造案件の一部を第2四半期に前倒しで売り上げたため、第3四半期会計期間は一時的な売上減少によるセグメント損失となったものの、累計でのセグメント利益は2,081百万円(前年同期比91.2%増)となりました。受注状況については、自動車関連を中心としたお客様の設備投資が、自動車販売台数の鈍化やx E V（電動車）を主とした新型車の開発計画の遅れにより、後ろ倒しとなっていることや、第3四半期に予定していたいくつかの案件の受注が第4四半期以降にずれ込んだこと等により、受注高は4,140百万円、受注残高は10,753百万円となりました。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注高や売上高が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、送風機事業において工作機械や産業用ロボット・半導体関連向けの軸流ファンを中心にお客様の在庫の消化が進んだ影響で受注の回復基調が続き、住設関連事業についても、浴室照明器具は集合住宅向けの受注が堅調に推移したことに加え、住宅換気装置は住宅着工件数減少の影響を受けながらも循環ファンを利用した新たな換気システムが比較的堅調な伸びを示したこと等により、売上高は3,378百万円(前年同期比12.5%増)、セグメント利益は123百万円(前年同期は31百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.6%減少し、18,706百万円となりました。これは主に、仕掛品が792百万円増加し、現金及び預金が898百万円、受取手形及び売掛金が874百万円、商品及び製品が2,098百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて20.2%増加し、7,520百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が1,512百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.0%減少し、26,226百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて24.7%減少し、8,432百万円となりました。これは主に、未払金が915百万円、未払法人税等が471百万円それぞれ増加し、契約負債が4,119百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて24.1%減少し、8,703百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、17,523百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1,073百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年2月14日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,364,627	9,466,495
受取手形及び売掛金	2,249,144	1,375,144
電子記録債権	699,656	649,462
商品及び製品	5,414,184	3,315,335
仕掛品	1,863,786	2,656,135
原材料及び貯蔵品	910,662	828,047
未収還付法人税等	15,785	8,662
その他	137,745	408,058
貸倒引当金	△972	△343
流動資産合計	21,654,620	18,706,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,928,077	6,544,701
減価償却累計額	△2,750,272	△2,854,242
建物及び構築物（純額）	2,177,804	3,690,458
機械装置及び運搬具	1,959,435	2,003,544
減価償却累計額	△1,611,707	△1,674,949
機械装置及び運搬具（純額）	347,727	328,594
工具、器具及び備品	1,755,202	1,951,715
減価償却累計額	△1,533,794	△1,595,165
工具、器具及び備品（純額）	221,408	356,549
土地	1,879,208	1,876,543
建設仮勘定	573,049	21,061
有形固定資産合計	5,199,199	6,273,208
無形固定資産		
ソフトウェア	64,706	53,561
電話加入権	2,827	2,827
その他	2,666	5,521
無形固定資産合計	70,200	61,910
投資その他の資産		
投資有価証券	501,741	604,223
退職給付に係る資産	188,205	180,652
繰延税金資産	261,557	368,401
その他	33,483	31,604
投資その他の資産合計	984,987	1,184,881
固定資産合計	6,254,387	7,520,001
資産合計	27,909,008	26,226,998

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	898,835	908,789
未払金	229,971	1,145,255
未払法人税等	53,328	524,675
契約負債	9,559,909	5,440,426
賞与引当金	69,026	206,742
アフターサービス引当金	111,521	82,538
その他	280,456	124,318
流動負債合計	11,203,050	8,432,746
固定負債		
繰延税金負債	40,735	43,573
退職給付に係る負債	164,932	169,195
資産除去債務	21,628	21,894
その他	37,301	36,049
固定負債合計	264,597	270,712
負債合計	11,467,648	8,703,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,855,940	1,863,161
利益剰余金	14,017,437	15,091,430
自己株式	△941,058	△920,166
株主資本合計	16,183,136	17,285,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,517	234,859
繰延ヘッジ損益	△585	△19,020
為替換算調整勘定	94,291	22,458
その他の包括利益累計額合計	258,223	238,297
純資産合計	16,441,360	17,523,539
負債純資産合計	27,909,008	26,226,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	9,943,274	12,219,129
売上原価	7,141,300	8,304,157
売上総利益	2,801,974	3,914,972
販売費及び一般管理費	2,020,226	2,031,190
営業利益	781,748	1,883,781
営業外収益		
受取利息	6,867	33,385
受取配当金	7,014	10,201
受取賃貸料	7,312	8,351
為替差益	77	-
作業くず売却益	31,943	18,762
その他	13,892	13,461
営業外収益合計	67,108	84,161
営業外費用		
支払利息	440	102
為替差損	-	35,389
減価償却費	1,426	715
その他	153	40
営業外費用合計	2,019	36,246
経常利益	846,837	1,931,696
税金等調整前四半期純利益	846,837	1,931,696
法人税、住民税及び事業税	467,773	698,355
法人税等調整額	△76,810	△125,970
法人税等合計	390,963	572,384
四半期純利益	455,874	1,359,311
親会社株主に帰属する四半期純利益	455,874	1,359,311

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	455,874	1,359,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,995	70,342
繰延ヘッジ損益	△98	△18,434
為替換算調整勘定	5,292	△71,833
その他の包括利益合計	40,189	△19,925
四半期包括利益	496,063	1,339,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	496,063	1,339,385

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	6,939,416	3,003,858	9,943,274	—	9,943,274
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,939,416	3,003,858	9,943,274	—	9,943,274
セグメント間の内部 売上高又は振替高	293	230	523	△523	—
計	6,939,709	3,004,088	9,943,798	△523	9,943,274
セグメント利益 又は損失(△)	1,088,674	△31,758	1,056,915	△275,167	781,748

(注)1.セグメント利益又は損失の調整額△275,167千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年1月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	8,840,703	3,378,426	12,219,129	—	12,219,129
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,840,703	3,378,426	12,219,129	—	12,219,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	645	645	△645	—
計	8,840,703	3,379,071	12,219,774	△645	12,219,129
セグメント利益	2,081,777	123,719	2,205,497	△321,715	1,883,781

(注)1.セグメント利益の調整額△321,715千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2.セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	313,355千円	315,857千円